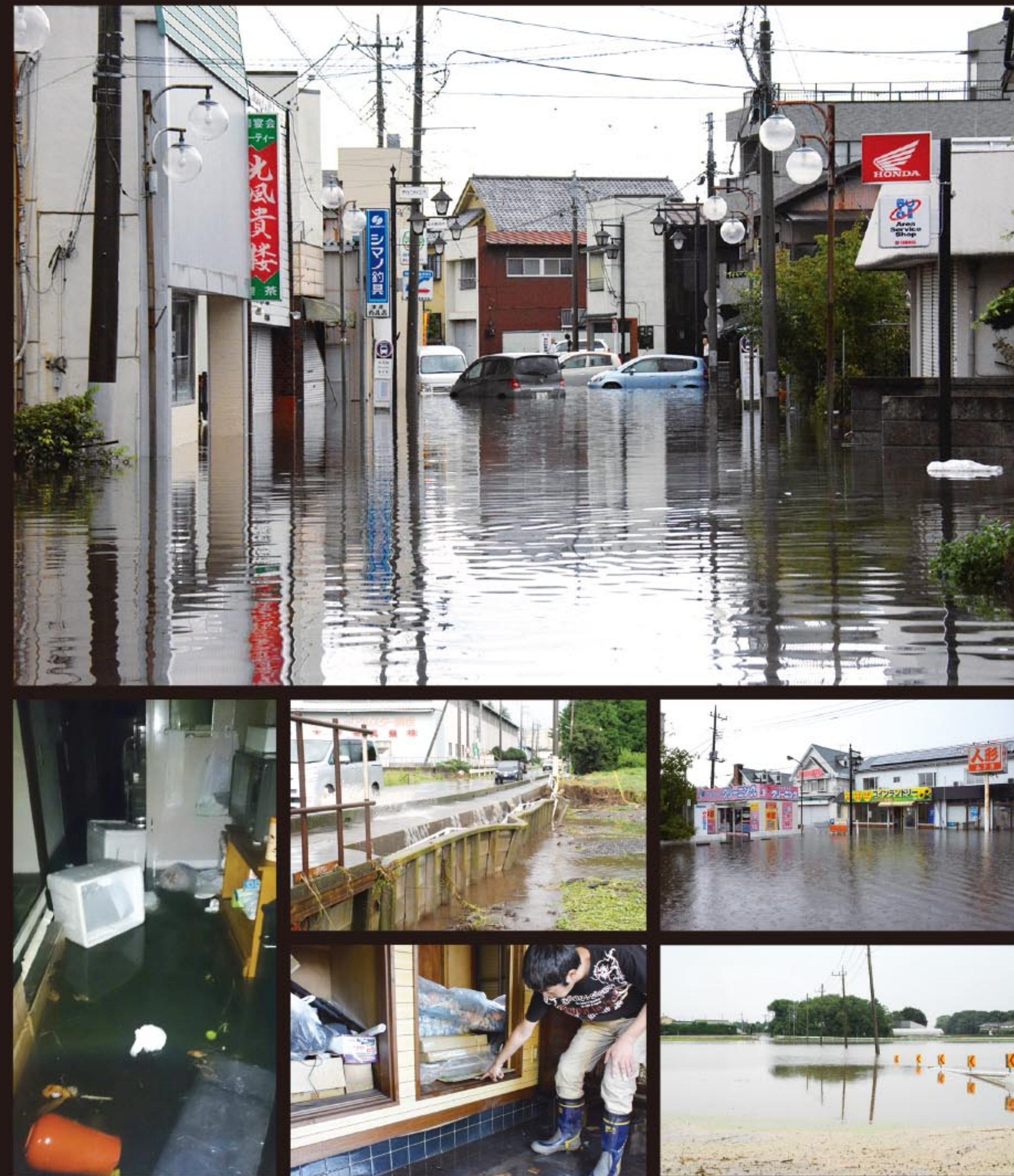
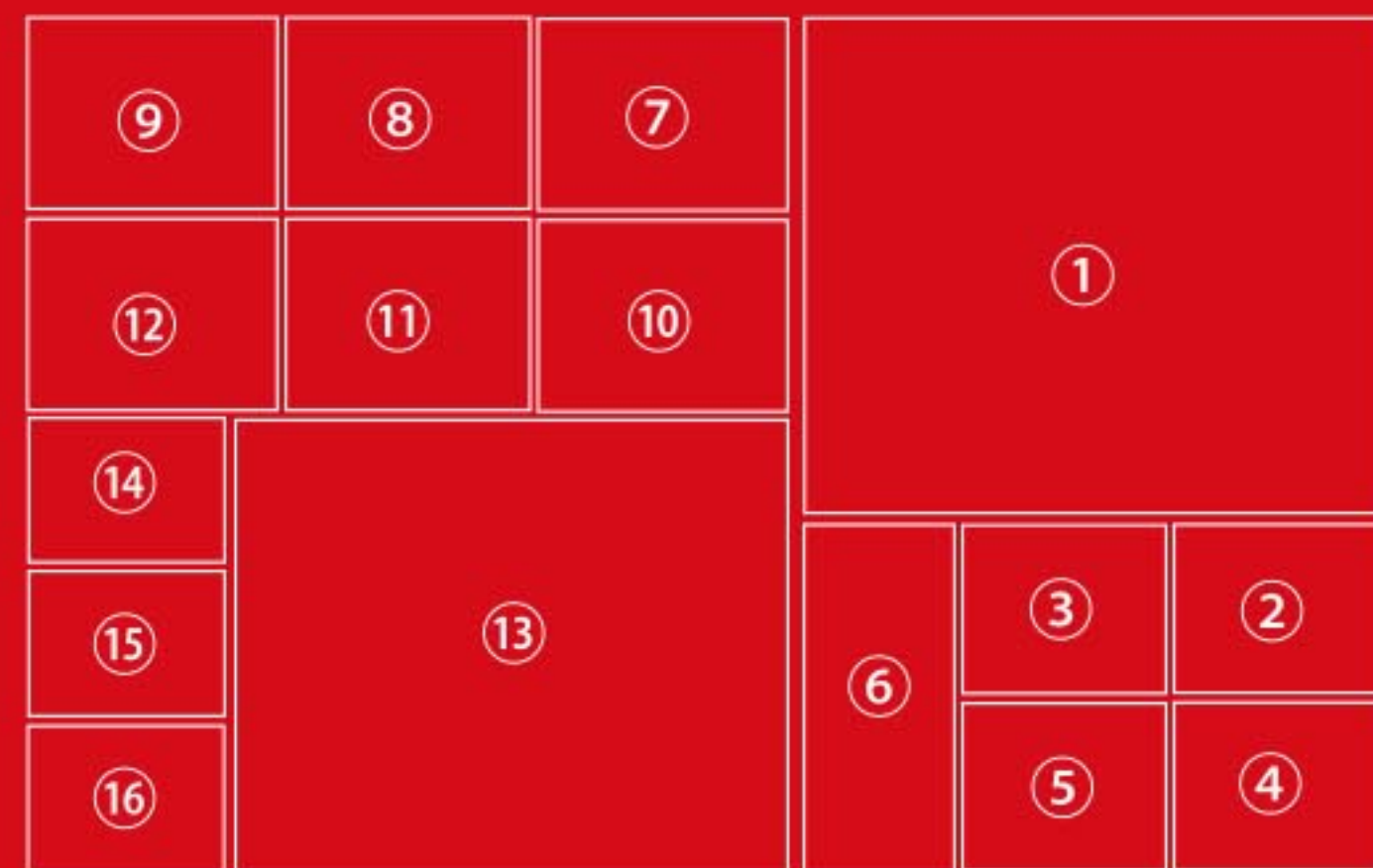




境町を襲った記録的 (関東・東北豪雨災害) 豪雨

①新吉町の浸水状況(10日撮影) ②上町マスタ付近の浸水状況(10日撮影) ③下小橋の町道1-10号線のガードレールは激しく損壊(10日撮影) ④一ノ谷沼の浸水状況(10日撮影) ⑤床上浸水後の住居の様子(12日撮影) ⑥商工会の浸水状況の様子(9日撮影) ⑦商工会の片付けの様子(11日撮影) ⑧職員によるごみ回収の様子(12日撮影) ⑨一時ごみ置き場に集められた災害ごみの山(13日撮影) ⑩住民の片付けの様子(11日撮影) ⑪職員による浸水住居の消毒(13日撮影) ⑫多くのボランティアの方々が活動(13日撮影) ⑬長井戸沼の浸水状況(11日撮影) ⑭住宅や商店から大量の災害ゴミが運び出された(11日撮影) ⑮水陸両用車による肉牛の救出(11日撮影) ⑯ボートによる現地調査(11日撮影)



掲載写真

9月9日、台風18号から変わった温帯低気圧の影響で、関東や東北では雨が降り続き、境町でも380ミリの記録的な大雨となり、甚大な被害が発生しました。

この災害で1名の尊い命が奪われ、3名の方が負傷しました。

町内の多くの箇所で冠水が発生し、住宅にも水が流れこみました。また、宮戸川が古河市で決壊し、長井戸沼土地改良区は水であふれ、湖と化しました。

家屋等の被害は、床上浸水240戸、床下浸水253戸に及び、車は330台が水没、主要道路も多数箇所損壊し、農作物では水稲や野菜、畜産などに多大な被害が発生しました。

現在、全力で復旧作業に当たっているところであり、皆様よりお寄せいただいたお見舞金や救援物資は、災害対策に有効に活用させていただいています。

また、被災された町民の皆様には心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早く元の生活に戻るよう支援いたします。

町史に残る甚大な被害